

〇〇校 選挙出前授業

神奈川県明るい選挙推進協議会
神奈川県選挙管理委員会

令和 年 月 日

そもそも政治って何？



宝くじで**1億円**当たった！

何に使いますか？

そもそも政治って何？



自分のお金の使い道は

自分で決める

そもそも政治って何？



みんなで集めた
お金が〇兆円ある！

何に使いますか？

そもそも政治って何？



みんなのお金の使い道を

決める様々な手段・方法

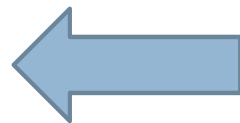
それが**政治**

政治と選挙

日本国民、〇〇市町村民、みんなの
希望どおりにするとお金が足りない

できるだけ**多くの人**が**納得**できる
お金の使い道を決める人、それが

政治家



- ・**選挙**で決める
- ・みんなの**代表**

そもそも政治って何？

みんなのお金は**税金**で集められる

〇〇市町村のお金

約〇億円

(令和7年度当初予算)

神奈川県のお金

約〇兆〇億円

(令和7年度当初予算)

日本国のお金

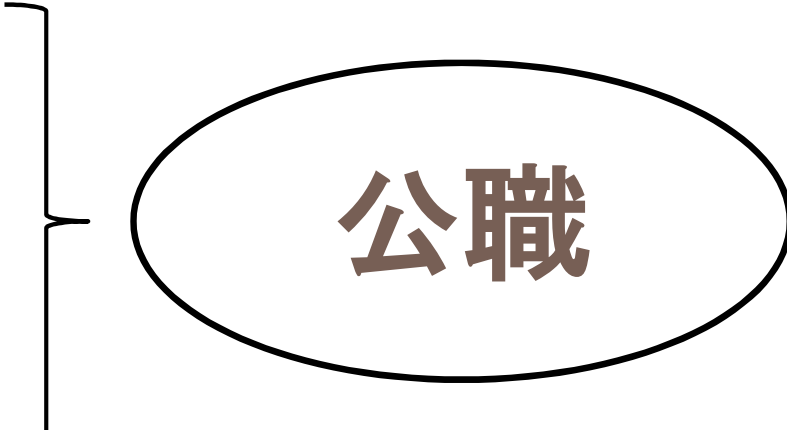
約〇兆〇億円

(令和7年度当初予算)

選挙って何？

選挙権を持つ人が

- ・議員
- ・都道府県知事
- ・市町村長 など



公職

を投票によって選出すること

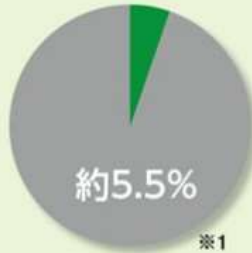
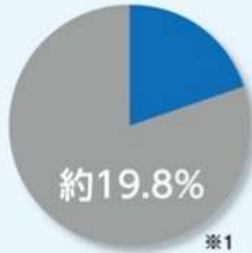
選挙って何？



選挙権は、**満18歳以上の日本国民が**
持つ権利

憲法第15条で保障されている
もっとも重要な**参政権**

選挙権の歴史

執行年	制限選挙（男子）			男子普通選挙	完全普通選挙	
	明治23年 (1890)	明治35年 (1902)	大正9年 (1920)	昭和3年 (1928)	昭和21年 (1946)	平成28年 (2016)
選挙権の制限						
	・ 25歳以上の男子 ・ 納税額15円以上	・ 25歳以上の男子 ・ 納税額10円以上	・ 25歳以上の男子 ・ 納税額3円以上	25歳以上の男子	20歳以上の男女	18歳以上の男女
人口比						
	約1.1% ※1	約2.2% ※1	約5.5% ※1	約19.8% ※1	約48.7% ※1	約83.3% ※2

※1 有権者の人口比は、法改正後初めて施行された国政選挙時のもの（総務省統計局作成資料より）

※2 平成26年10月1日時点の日本の全人口に占める18歳以上の日本人の割合（総務省統計局「人口推計」より）

投票の方法①

投票所入場券（表面）見本

表面

第50回衆議院議員総選挙 投票所入場整理券

投票は

令和6年(2024年)10月27日

午前7時から午後8時まで

- ・期日前投票をご利用の場合は、裏面に必要事項をご記入のうえお持ちください。

※投票日当日に定められた投票所で投票する方は、裏面の記載は必要ありません。

名簿番号

氏 名

投 票 所

【事務処理欄】

名簿照合

小選挙区

比例代表

国民審査

投票の方法①

投票所入場券（裏面）見本

裏面

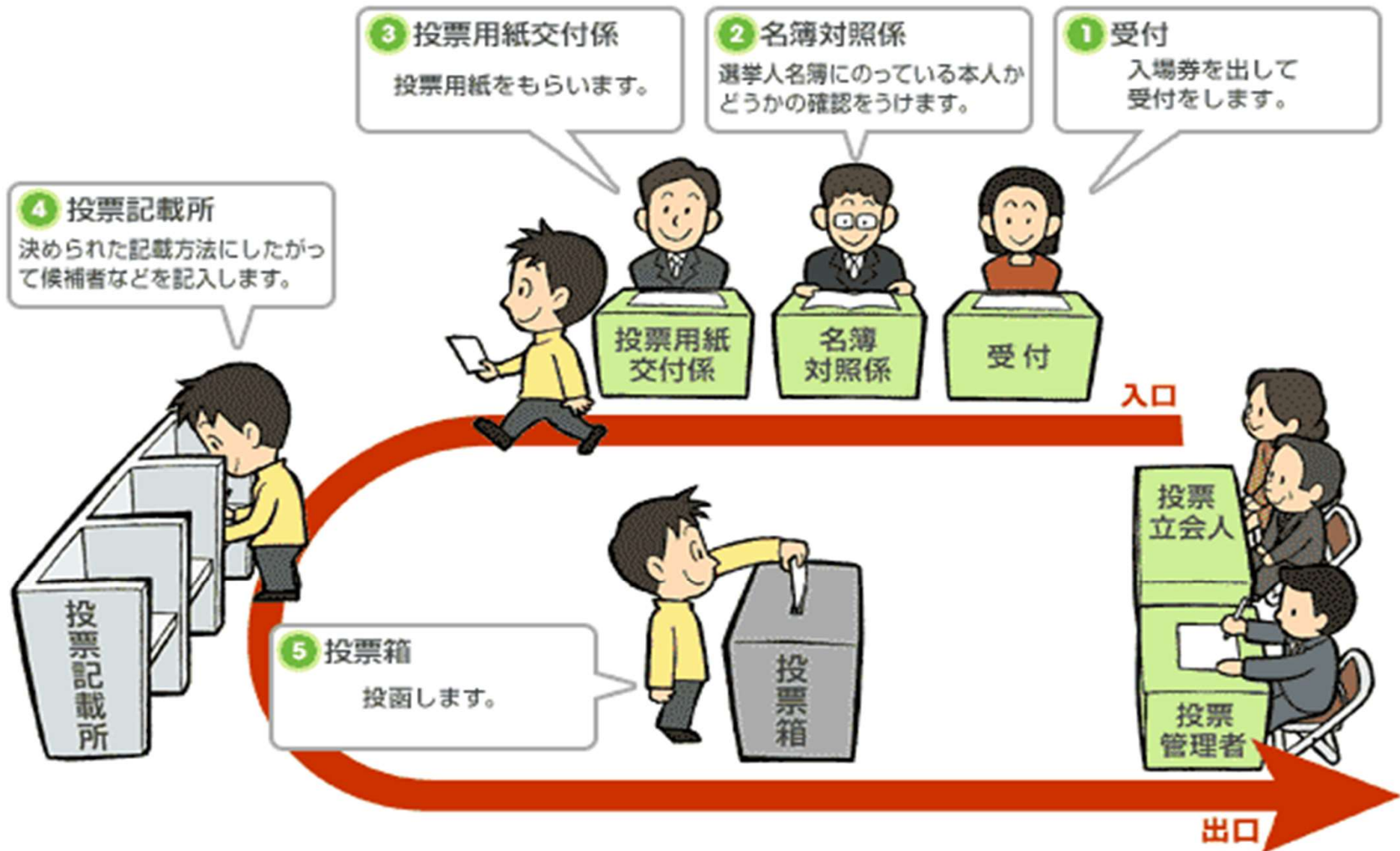
投票日に投票所にお越しの方は、表面をご提示ください。

期日前投票 請求書（兼宣誓書）

選挙人名簿に記載されている住所	氏 名（フリガナ）	生年月日	投票区	名簿番号
		明・大・昭・平 年 月 日		
			理由	12345
私は、令和6年（2024年）10月27日執行の第50回衆議院議員総選挙及び第26回最高裁判所裁判官国民審査の当日、次の期日前投票又は不在者投票の理由に該当する見込みです。 なお、不在者投票の場合は、併せて投票用紙及び投票用封筒の交付を請求します。			小選挙区	比例代表 国民審査
理由 ・ 仕事、学業、その他（ ）に従事 ・ 用事、レジャー等のため、他の市区町村又は投票区域外に外出、旅行、滞在 ・ 病気、負傷、出産、身体障害等のため歩行が困難 ・ 天災又は悪天候により、投票所に到達することが困難 ・ 住所移転のため、他の市区町村に移住 上記は真実であることを誓います。			点 ・ 代 ・ 仮	
令和6年（2024年） 月 日				

※ご自身で記入してください。代筆を希望される方は期日前投票所でお申し出ください。

投票の方法②



選挙における課題



投票率の低下傾向

若年層の投票率が特に低い

選挙における課題

最近の選挙における投票率 ※いずれも神奈川県における数字です

選挙の種類	選挙権を持つ人 (有権者数)	投票した人 (投票者数)	投票率 (投票者数÷有権者数)
参議院選挙 (2022年)	7, 696, 783人	4, 195, 301人	54. 51%
神奈川県知事選挙 (2023年)	7, 615, 608人	3, 073, 043人	40. 35%
衆議院選挙 (2024年)	7, 706, 949人	4, 202, 787人	54. 53%

選挙権を持つ人のおよそ**半分が投票していない**

1 選挙の重要性

2024年衆議院選挙の年代別投票率(神奈川県内)

年代	投票率
18歳・19歳	41.87%
20歳代	33.40%
30歳代	42.54%
40歳代	48.63%
50歳代	53.32%
60歳代	61.80%
70歳代以上	61.36%
全体	51.43%※

18歳:46.56%

19歳:36.78%

**18歳・19歳と
20歳代、30歳代
が特に低い**

※抽出調査の結果のため前葉の投票率とは一致しない

選挙における課題

2024年衆議院選挙の年代別投票率

年代	人口 (2023年11月)	投票率 (2024年衆議院)	投票した人数 (人口×投票率)
18歳・19歳	約217万人	41.87%	約91万人
20歳代	約1170万人	33.40%	約391万人
30歳代	約1271万人	42.54%	約541万人
40歳代	約1644万人	48.63%	約799万人
50歳代	約1761万人	53.32%	約939万人
60歳代	約1466万人	61.80%	約906万人
70歳代以上	約2876万人	61.36%	約1765万人

年代が上がるほど投票する人が多い、ということは

選挙における課題



投票する人が多い高齢者のために
お金が使われてしまうかも、、、
なぜなら、みんなの代表である政治家は
選挙 = 多数決 で選ばれるから

たくさん的高齢者に選ばれた政治家は
次の選挙でも選ばれるために
高齢者の意見を優先するかも、、、

選挙における課題



若い人の投票率が低いと、
若い人の意見が政治家に届きにくい

だから

若い人が投票することは
とても大事